

2007年3月

弥生(やよい): 草木がますます生い茂る「弥生(やよい)」が語源

住まいの瓦版



株式会社 鈴木住研

TEL 0424-24-1449

FAX 0424-24-1446

Mail vaio4492@jcom.home.ne.jp

ことわざ ひと み め ころ
諺 人は見目よりただ心・・・人間は顔かたちの美貌よりも、性格の善し悪しの方が大切だということ。

世界遺産

【バイカル湖】

バイカル湖(バイカルは、タタール語で「豊かな湖」という意味)はロシアのシベリア連邦管区のブリヤート共和国とイルクーツク州にまたがる湖です。(湖とは、地表上の水で覆われた領域の内、規模が大きく、かつ海洋と連続しないもの“ただし川を介して接続する場合を除く”。中央部は沿岸植物の侵入を許さない深度“5~10m以上”を持ち、通常は池や沼などと呼称されるものより大きいものを指す)長径600km×短径30kmに及ぶ湖水面の面積は31.494km²で淡水湖としては世界最大であり、最大水深は1743mと世界で最も深い湖です。水質も、世界一の透明度を誇り、世界で最も古い古代湖で、2500万年の歴史を持ちます。1996年自然遺産に認定されました。ここで採れるチョウザメからはキャビアが取れます。オムリやバイカルアザラシ等、確認されているだけでもサケ科魚類をはじめ多数の固有種が存在します。特に端脚類(甲殻綱・フクロエビ上目に属する分類群の名称)が適応放散(生物の進化に見られる現象のひとつで、単一の先祖から多様な形質の子孫が出現すること)で多数の種になっていることが知られています。また、本格的な調査は1980年代後期に始まったばかりのため、未確認の固有種も少なくないといわれている、まだまだ不思議な湖です。



松下電工 日本初、全自動おそうじトイレ アラウーノ

*汚れをはじく、新素材(有機ガラス系)

従来の便器(陶器)は素材の性質上、どうしても残る水垢に汚れがどんどん浸透し、ヌメリ・黒ずみになります。新発明の有機ガラス系は撥水性の素材なので水垢が付いた場合も簡単に落とすことができます。

*新洗浄方式「激落ちバルブ」

最初に直径約5mmのミリバブルの泡が汚れを強力に剥し、次に洗剤マイクロバブルの泡でわずかに残った汚れを除去します。(洗剤マイクロバブルは大洗浄時のみ、ボタンひとつで洗剤の泡が出ないようにすることも可能です)本体後部側面に洗剤タンクがあり、市販の食器用中性洗剤を3ヶ月に1回補充します。洗剤の使用量は従来のトイレ用洗剤の約半分なので環境にも優しいです。

*ズバッと流す「スパイラル水流」

うずまき状の水流により、少ない水量(5.7ℓ/大洗浄時)でパワフルに流します。従来のトイレは大洗浄時に約13ℓの水量が必要でした。

価格:258,000~340,000円
柄付は+10,000円



を復活させる裏技

ちょっとした工夫で長く美しく保ちましょう

白木

豆乳ですすいで固く絞った雑巾や米ぬかをきつね色になるまで炒ったものを入れた木綿袋で柱や家具を磨くと、艶出しの効果があります。

コーヒーのカス

手軽なドリップコーヒーの残ったカスは脱臭剤として役に立ちます。乾燥させて、生ゴミの上にふりかけたり、また布袋に入れると靴の臭い消しやフローリング磨きにも効果があります。

3月のお手入れのポイント

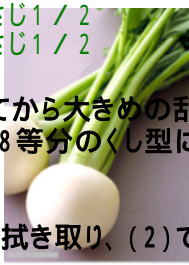
春先は急にホコリが目立つようになります。窓ガラスなどは特に曇りがち。寒さも和らいできたら拭き掃除をしましょう。

☆かぶ☆

かぶの旬は11~3月。かぶの根には、ビタミン類のほかに、消化酵素アミラーゼが含まれています。葉のほうには、カロテン、ビタミンCがたっぷりです。かぶの根は白く、光沢があり、茎に傷や折れがないものが良品です。葉と根は別々にラップして包装します。

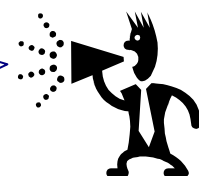
簡単レシピ ~かぶときゅうりの和え物~

きゅうり	2本
かぶ	2個
塩	少々
(A)すりおろしにんにく	小さじ1/4
しょうゆ	大さじ1
豆板醤	小さじ1/2
水	大さじ1/2
ごま油	大さじ1/2



1. きゅうりは、包丁の腹でたたいてから大きめの乱切りにする。かぶは皮をむき、8等分のくし型に切り、塩をふる。
2. (A)の材料を混ぜ合わせる。
3. (1)きゅうり、かぶの水分をよく拭き取り、(2)であえる。

世界遺産ってどうやって決まるの?



世界遺産には、神秘的で美しい自然や貴重な文化財が登録されています。一度は訪れてみたいと思う数々の世界遺産は、どのようにして選定されるのでしょうか。どんなに世界遺産にふさわしい物件だと思っても、個人や団体レベルでは推薦は出来ません。世界遺産条約を締結した各国の政府が、登録基準を考慮したうえで、推薦することになっています。日本での窓口は、文部科学省内にある日本ユネスコ国内委員会。また、文化遺産は文化庁、自然遺産は環境省が管轄しています。各国から推薦された候補地の中で、文化遺産はICOMOS(国際記念物遺跡会議)が、自然遺産はIUCN(国際自然保護連合)がそれぞれ評価調査します。そして、毎年一回開催される世界遺産委員会での審査を通過すると、やっと世界遺産リストへの登録が決定されるのです。なお厳格な審査をするために、文化遺産、自然遺産それぞれに、クライテリアという明確で詳細な登録基準が設けられています。そのうちの一つ以上の条件を満たしていなければなりません。この条件の解釈も徐々に多様化し、選択の幅が広がっています。では、世界遺産になるメリットとはなんなのでしょうか?まずは、登録されることで観光地として注目されることがあります。そして、それによって、経済効果がアップし、結果として保護資金にあてられ、人類全体の普遍的な宝物として後世に伝えるという本来の目的が、果たせるというわけです。